

# 平成 29 年度 消防団事務局 「実行宣言」

消防団事務局長 三木 淳

『松阪市総合計画～住みやすさ進行中！バージョンアップ松阪～』の担当政策

## 5 安全・安心な生活（防犯・防災）

### 基本方針

松阪市消防団は、地域の防災体制における中核的存在として、災害の防ぎよ活動・予防活動等に従事し、地域防災力向上に極めて大きな役割を果たしています。異常気象に伴う局地的な豪雨被害や南海トラフ巨大地震に備え、消防団組織の活性化と処遇改善を図り、さらなる消防団活動の充実強化に務め、市民の「安全・安心」確保のため、地域に密着した消防団活動を展開します。

本年度は「総合計画」にあります「消防団の充実」を図るために

1. 消防団を中核とした地域防災力の充実強化と消防団施設・装備の整備を行います。
2. 消防団の活性化のため、機能別団員や消防団員加入促進に取り組みます。
3. 消防署等と連携した実践的な訓練や効果的な研修を実施し、各種災害に対する知識と技能の向上を図ります。
4. 消防学校等への入校、各種資格取得等消防団員の基礎知識の習得を推進し、人材育成に努めます。などに取り組んでいきます。

### 実行宣言

消防団組織の適正運営をめざします。

### マネジメント方針

- ・ワンミニ・ミーティングを実施し、共通の認識で業務に取り組みます。
- ・週初めは、週の業務予定を発表し合い情報共有・業務量のバランス調整を行い、さらに定期的に振興局の消防団担当者と意見交換を持ちます。
- ・訓練研修等については、職員にフィードバックさせ課題等を検討し改善を図っていきます。
- ・定期的に図上訓練を実施し、局内の災害対応能力を高めていきます。
- ・市民からの要望等に対しては、市民に寄り添った形で対応します。

組織マネジメントシート

宣言	消防団組織の適正運営をめざします	
担当	消防団事務局	
『総合計画』の施策との関わり	5-⑤ 消防団の充実	
組織紹介	<p>消防団事務局は、事務局長以下7名で松阪市消防団1,420名の「消防団の庶務及び人事に関すること」「会計経理に関すること」「団員の教養訓練に関すること」など消防団運営を円滑に進める部局として取り組んでいます。特に消防団が活動しやすい環境づくりを行い、消防団活動のより一層の充実を図ることで地域の防災力を高め、魅力ある消防団づくりに繋がります。</p> <p>平成29年度は、消防団員の安全装備品を充実させることで災害時の安全確保を図り、消防団の活性化のため、「消防団協力事業所表示制度」「みえ消防団応援の店」を推進し、被雇用者が入団しやすく活動しやすい環境整備に取り組みます。また消防団組織の適正運営と団員の資質向上に努め、さらに広域消防・自主防災組織等と連携を密にし、地域の総合防災力を充実強化させます。</p>	

本年度事業の活動指標と達成目標					期末記入欄	
No.	事業名	活動指標	目標	関係施策	実績	評価
1	水道事業会計繰出金	新規公設消火栓設置・維持管理率	100%	5-⑤	—	—
2	松阪地区広域消防組合分担金	救急出動における平均現場到着時間	8分以内	—	—	—
3	消防団員消防・水防手当	消防団員訓練等出動に伴う参加人数	100%	5-⑤	—	—
4	消防団員報酬	消防団員数	1,420名	5-⑤	—	—
5	消防団員退職報償金等	消防団員退職報償金該当者の支払	100%	5-⑤	—	—
6	消防団員等公務災害補償等共済基金掛金	「松阪市消防団員等公務災害補償条例」にかかる共済基金掛金率	100%	5-⑤	—	—
7	消防団員等福祉共済加入掛金	福祉共済加入率	100%	5-⑤	—	—
8	小型動力ポンプ付積載車等購入事業費	実施計画に基づく車両更新台数	4台	5-⑤	—	—
9	消防団防災資機材等整備事業費	年次計画に基づく活動服導入数	32%	5-⑤	—	—
10	消防団員公務災害補償費	「松阪市消防団員等公務災害補償等条例」に基づく公務災害補償費加入率	100%	5-⑤	—	—
11	消防団員健康診断事業費	「松阪市消防団員健康管理規程」に基づく自営業の消防団員定期健康診断受診率	100%	5-⑤	—	—
12	消防施設管理事業費	消火栓点検維持管理率	100%	5-⑤	—	—
13	消防防災施設整備事業費	実施計画に基づく耐震性貯水槽設置総数	149基	5-⑤	—	—
14	消防・防災訓練センター管理運営事業費	訓練センター施設使用満足度	100%	5-⑤	—	—
15	消防救急デジタル無線（共通波）整備事業負担金	消防救急デジタル無線共通波整備にかかる通信エリアカバー率	100%	—	—	—
16	非常備消防一般経費	研修会等の参加人員	100%	—	—	—
評価基準…A（90%以上）、B（70~89%）、C（50~69%）、D（30~49%）、E（29%以下）						

**組織マネジメントシート**

**評価理由（期末記入欄）**

\*\*\*\*\*  
\*\*\*\*\*

**その他の取組について**

取組名称	期末評価
行政チャンネルや広報誌での消防団活動紹介	—
広域消防と連携し、女性消防団員による応急手当講習、普通救命講習指導	—
「消防団協力事業所表示制度」「みえ消防団応援の店」の推進取組	—
地域住民・自主防災組織に対する訓練指導	—
防火啓発活動（火災予防運動広報、年末夜警等）	—
評価基準…A（90%以上）、B（70~89%）、C（50~69%）、D（30~49%）、E（29%以下）	
評価理由（期末記入欄）	
*****	
*****	